

「地域若者サポートステーション」事業の今後のあり方に関する検討会資料

村越構成員提出資料

平成24年10月4日

都立一橋高校と「せたがやサポステ」「しんじゅくサポステ」との連携

平成24年10月4日

都立一橋高等学校長

村越 和弘

1 都立一橋高校

- (1) 平成17年度開校の昼夜間定時制課程（3部制）と通信制課程併設校
- (2) 生徒数は定時制（32クラス）・通信制（15クラス）ともに約700名、合計1,400名。
教員数は管理職を除き、定時制59名、通信制16名
- (3) 都教委派遣のスクールカウンセラー1名、前身の全日制同窓会事業によるカウンセラー2名、計3名で火曜日・金曜日・土曜日に勤務

2 サポステとの連携の位置づけ

- (1) 定時制（23年度より）・通信制（24年度より）ともに、サポステとの連携を学校経営計画の「進路指導」の中に位置づけた。
「外部機関との連携（ハローワーク、せたがや若者サポートステーション）や外部人材（教職大学院生）の活用により、進路意識の高揚、進路決定率の向上に努める。」
(定時制)
- (2) 定時制（23年度より）・通信制（24年度より）ともに、学校運営連絡協議会の外部委員とした。（年3回の協議会と学部評価を実施）

3 定時制課程と「せたがやサポステ」との連携

- (1) 月2回金曜日の進路室での定期相談（12時～18時）
 - ① 23年度 後期（11月）より、8回の相談日に1名が相談
 - ② 24年度 前期（4月）より、8回の相談日に7名が相談
 - ③ 相談記録は進路指導室で管理
 - ④ 校内での相談からサポステに繋がった例（別紙資料1）
- (2) 「保護者の会」でのサポステ講演会（23年度「しんじゅくサポステ」と合同）
- (3) 3・4年生対象、進路未決定者のための進路ガイダンスでの講演
- (4) 就職希望生徒への履歴書の書き方指導（夏季休業日4日間）
- (5) 校長による入学式・保護者会での保護者への紹介、始業式等での生徒への紹介

4 通信制課程と「しんじゅくサポステ」との連携

- (1) 月2回土曜日の進路指導室での定期相談会（11時30分～16時30分）
 - ① 23年度 後期（10月）より、9回の相談日に32名が相談
 - ② 24年度 前期（4月）より、7回の相談日に20名が相談
相談日には、全生徒に配布する「スクーリングニュース」で案内をし、進路指導主任が昼休みの校内放送で呼びかけた。担任の先生の助言により相談にいく生徒もいた。
 - ③ 相談記録は後日メールで送られ、全教員が見られるようにしている。
 - ④ 校内での相談からサポステに繋がった例（別紙資料2）

- (2) 生徒向け「ミニカード」(別紙資料3)の全生徒への配布、サポステ所長より入学式・始業式・保護者会等で、生徒保護者へPR
 - (3) 卒業生・退学生徒へのサポステの紹介(年度末に該当生徒に郵送)(別紙資料4)
 - (4) 生徒の自宅に送る月報での紹介(別紙資料5)
- 5 なぜ「サポステ」と連携できたのか。
- (1) ニーズがあった
 - ① 人手不足と、教員とは異なった視点での指導の必要性
 - ② 中途退学者への指導、対応の必要性
 - (2) 情報があった
 - ① 都立高校定通校長会の23年度研究テーマが「サポステとの連携」であった。
 - (3) 学校とサポステとの相互理解があった。
 - ① 管理職と教員の意識と熱意
 - ② サポステからの学校へのアプローチ
 - ③ 学校とサポステとの担当者間の理解
- 6 課題
- (1) 生徒・保護者・教員への周知がむずかしい。
 - (2) 生徒にとって敷居が高いのか、相談する生徒数がまだ少ない。
 - (3) 相談日が少ない。
 - (4) サポステと教員との間に遠慮がある。
 - (5) キャリアカウンセラーとしてのニーズが高い。
 - (6) スクールカウンセラーとの連携がほとんどない。
 - (7) 具体的な成果が見えにくい。学校の教育成果となりにくい。
 - (8) 校内の業務が多岐に渡り、多忙である。学校は仕事が増えることを嫌う。
 - (9) サポステとの連携が学校の重要課題になりにくい。
 - (10) 連携に費用がかかる場合、予算化がむずかしい。
 - (11) サポステも教員も常に連携の工夫をしていく人材の確保がむずかしいのではないかな。

資 料

資料１ 「せたがやサポステ」(定時制３年女子生徒)

7月13日 校内でサポステに相談

〔報告概要〕 差ポステについて知りたい。進路について考えられず、進学か就職かといえば、就職したい。アルバイトでもいいが、身近に見本となる人がいない。以前、友人と進路室に入ったら気分が悪くなった。親には「決まらなかったら自衛隊」と言われている。

夏休み中にサポステに来所したらどうかと促した。

7月28日 サポステに一人で来所。概要説明の上登録。

7月末 電話でプログラム参加予定について話した。

8月5、6日 石巻へボランティアに行き、仮説住宅を訪問して、子ども達の遊び相手になった。

8月21日 ビジネスセミナーを受講した。(職場見学参加のための必須研修)

8月23日 職場見学を実施。染織逸品「いしおか」

8月末 サポステ来所。各プログラムの振り返り。本人なりに楽しかったようである。引き続きの通所は、学校があるため未定。土曜日に来所できるが、参加してほしいと思う職場見学などは、平日に開催している。

資料２ 「しんじゅくサポステ」(通信制２年女子生徒)

7月17日 校内でサポステに相談

〔報告概要〕 養護教諭を目指しているため、大学を探している。養護教諭を目指す理由は中学時代から不登校経験があり、前の高校でも養護の先生に助けてもらったからである。前の高校で体調を崩して電車に乗れない時期があったが、今は一人で遠くに行かないかぎり生活は問題ない。アルバイトは内職をしているだけで、家庭の経済状況を考え、早くアルバイトをしたい。現在、学校以外では引きこもっているような生活で、アルバイトを始めるには精神的・体力的においついていない面があるため、生活のリズムを整え、今やっている散歩などを１日１回短い時間でも続けることを目標におくよう話した。

7月27日 「しんじゅくサポステ」に一人で来所

生徒はその後、夏休みに入った7月27日に、アルバイトを始めたいが何も分からないとのことで、夏期講習を受けながらサポステに来所した。

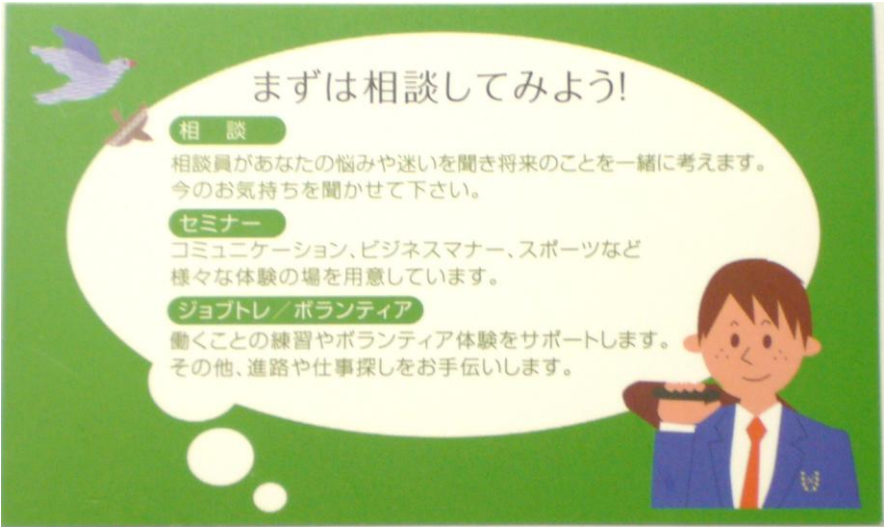
事前に履歴書だけは購入してくるよう伝え、その場で一緒に履歴書を作成。自分で求人雑誌を見て、自宅付近の新規オープンのスーパーの求人を見つけてきていたが、電話のかけ方が分からない、緊張するとのことだったので、練習をしてからその場で応募の電話をし、説明会、面接の案内を受けた。

面接対策として最低限聞かれる質問(志望動機やどれくらいシフトに入れるか等)を想定し答えを準備した。説明会会場となる地図もプリントアウトして渡した。

結果が出たと思われる頃連絡をしたところ、決定し8月末から研修が始まるとのことであった。まだ2年生なので、アルバイトを継続していくことも含め卒業まで関わっていきたい。

※ なお、本生徒は土曜日にスクールカウンセラーにも相談している。

資料3 「しんじゆくサポステミニカード」通信制

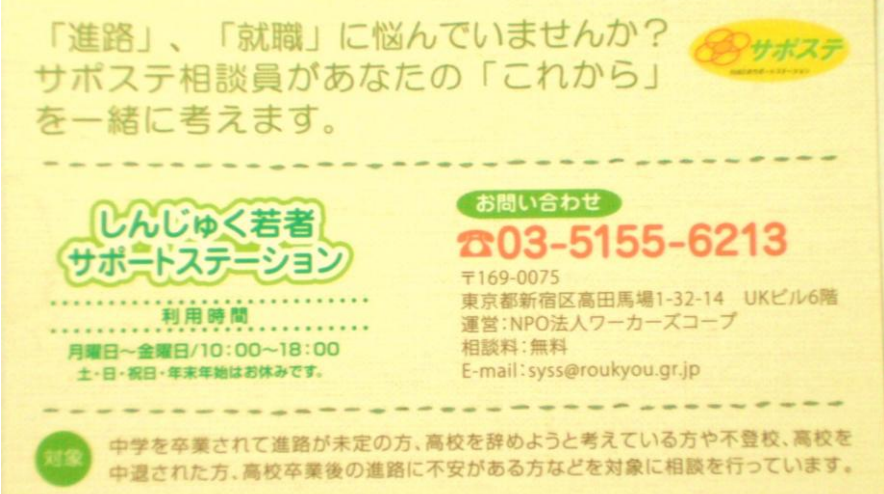


まずは相談してみよう!

相談
相談員があなたの悩みや迷いを聞き将来のことを一緒に考えます。
今のお気持ちを聞かせて下さい。

セミナー
コミュニケーション、ビジネスマナー、スポーツなど
様々な体験の場を用意しています。

ジョブトレ／ボランティア
働くことの練習やボランティア体験をサポートします。
その他、進路や仕事探しをお手伝いします。



「進路」、「就職」に悩んでいませんか?
サポステ相談員があなたの「これから」
を一緒に考えます。

**しんじゆく若者
サポートステーション**

利用時間
月曜日～金曜日/10:00～18:00
土・日・祝日・年末年始はお休みです。

お問い合わせ
☎03-5155-6213
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場1-32-14 UKビル6階
運営:NPO法人ワークスコープ
相談料:無料
E-mail:syss@roukyou.gr.jp

対象 中学を卒業されて進路が未定の方、高校を辞めようと考えている方や不登校、高校を中退された方、高校卒業後の進路に不安がある方などを対象に相談を行っています。

資料4 卒業生・退学生徒へのサポステの紹介

平成24年3月1日

ご家族の皆様へ

しんじゅく若者サポートステーション
キャリアカウンセラー 鳥居

しんじゅく若者サポートステーションのご案内

早春の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

一橋高校通信制課程のキャリアカウンセラーより、卒業や中途退学によって同校を離れる若者のご家族の皆様宛てて、ご案内をさしあげております。

私たちキャリアカウンセラーが勤務しております「しんじゅく若者サポートステーション」では、引きこもりやNEETと呼ばれるような、社会的困難な状況に陥っている若者の就労に向けたサポートを行っております。

私たちは日々の相談・サポート業務を通じて、**学校を離れたあとの空白期間をできるだけ長期化させないこと**がいかに大切かを実感しております関係で、このたび僭越ながら別紙のとおり、当方の相談窓口をご紹介しますいただきました。

つきましては、一橋高校通信制課程で私たちキャリアカウンセラーとお話したことのある方もそうでない方も、もしご本人が今後の仕事や生活に不安を感じているようでしたら、**困難な状況に陥るのを未然に防ぐ**ためにも、別紙のとおり相談を勧めて頂ければと思います。

また、**ご家族の方からのご相談もお受けしております**ので、「本人にやる気があるのかどうか分からない」「家族としてどう接すれば良いかアドバイスが欲しい」などありましたら、どうぞ遠慮なくご連絡をお寄せ下さい。

このたびのご縁を大切にしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

●お問い合わせ・相談はこちらまで●

しんじゅく若者サポートステーション（〒169-0075 新宿区高田馬場1-32-14 UKビル6階）

電話番号：03-5155-6213（月～金、10：00～18：00（土日祝：休））

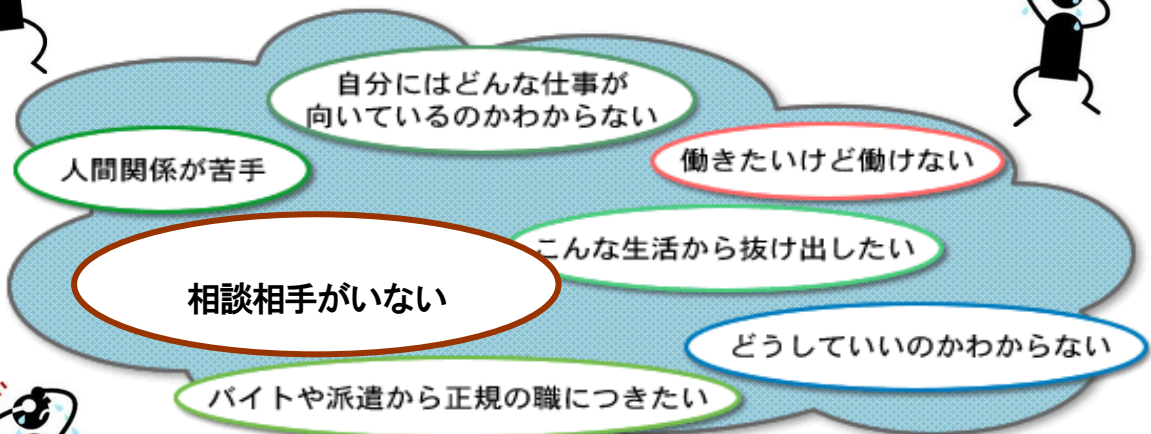
E-mail：syss@roukyou.gr.jp

ホームページ：http://syss.roukyou.gr.jp/index.html

※本案内は既に就労や就学が決まっている方も含めた皆様にお配りしております。

不要に思われる方がいらっしゃいましたら、お詫び申し上げます。

これからのこと、 決まっていますか？



しんじゅく若者サポートステーションは
そんなあなたの **はじめての一步** を応援します。
一人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください。



しんじゅく若者サポートステーションとは

しんじゅく若者サポートステーションは厚生労働省より委託運営しており、**窓口相談や個別相談の利用料は無料です。**（プログラムの内容によって参加費や交通費を自己負担していただくことがあります）



厚生労働省委託事業

しんじゅく若者サポートステーション

生きること 働くこと あなたの悩みをいっしょに考えます

● 支援の流れ

窓口相談

予約制

まず、あなたのお話（悩み・希望）をよく伺い、サポステで受けられる支援内容について説明させていただきます。

無料

個別相談

予約制

あなたの抱えている問題に応じてカウンセリングを行います。あなたに合わせた支援プランをあなたといっしょに考えていきます。

様々な支援プラン

予約制

コミュニケーションセミナー

グループワークを通して、人との関係を円滑にする能力を身に付けていきます。人と話をすることや、グループで活動するのが苦手だと感じている人向けのセミナーです。友達づくりもできます。

ジョブトレーニング

「職場見学」「職場体験」を行います。考えるよりもまず、現場に足を運んでみて、「働く」ことを体験してみてください。きっと新しい発見があります。

就活セミナー

「ビジネスマナー」「履歴書の書き方」「面接の受け方」などを身につけます。

若者交流会

仲間同士の交流をはかります。いっしょに企画をたてて活動を行います。イベント・講座も行っていくので、ご参加ください。

支援ネットワーク

個人の状況に応じて各機関（保健・福祉機関、就労支援機関、若者支援機関）と連携して支援をおこないます。他の機関が適切だと判断した場合はリファー（紹介）する事があります。

就職・進学・訓練など

保護者の方へ

「わが子」の自立に悩む保護者のための個別相談を受け付けています。保護者セミナー、保護者同士の情報交換会も開催します。

〔23年度 2月号〕

「働くこと」相談室からのメッセージ

こんにちは。しんじゅく若者サポートステーションです。10月より進路ガイダンス室に月2回ほど来ています。毎月様々な相談で生徒さんがいらしています。まだ「働くこと」相談室を利用したことのない生徒さんにも知っていただき、気軽に利用していただきたいと思います。お待ちしております。

＜「働くこと」相談室で相談できる内容＞

- ・バイト先での人間関係に悩んでいる
- ・卒業後の進路について迷っている
- ・高校卒業後は働いた方がいいの？進学した方がいいの？
- ・働きたいけど人間関係が心配
- ・なんとかしなくてはいけないけれど何からしたらいいのかわからない
- など



自分の進路を決めることは、不安だし勇気のいることですよね。進路を決める前にたくさん不安なことや心配なこともあると思います。1人で抱えていないで話してみませんか？

「働くこと」相談室では、キャリアウンセラーが1人1人に合った進路決定のサポートをしていきます。

卒業間近になって慌てない為にも1年生、2年生も今からできること・準備できることを一緒に考えていきましょう。また保護者の方のご相談も承っています。

＜相談できる日にち＞

毎月二回(土曜日) 11:30～16:30

※詳しい日にちは前の月までに決定します。

2月は18日と25日です。

こんなこと聞いてもいいのかしら？という心配は不要です！

どんなことでもまずはお気軽にご相談ください。



＜対象＞ 全学年生徒 及び 保護者

◎しんじゅく若者サポートステーションとは

しんじゅく若者サポートステーションは厚生労働省より委託運営している施設で、15歳～39歳までの若者の「働く」を支援する施設です。

個別継続相談、コミュニケーションのセミナー、ボランティア体験、ジョブトレーニングなどをおこなっています♪

電話番号：03-5155-6213

最寄り駅：高田馬場駅

開設日時：月～金、10:00～18:00

担当：山崎、鳥居

[24年度 8・9月号]

しんじゅく若者サポートステーション 夏休みの利用について

スクーリングのない夏休み、「進路」「就職」などで相談したいことがある人は気軽に足を運んでみてはいかがでしょうか。

月曜日～金曜日 10:00～18:00

土・日・祝日はお休みです。

電話 03(5155)6213

※電話をしてから出かけてみてください。

